

令和元年度老人保健健康増進等事業

<地域資源の開発・充実と活用促進の調査研究事業>

<株式会社日本能率協会総合研究所>

今後、国内の総人口が減少していく中、高齢者の増加により、さらに高齢化率が高まっていく。加えて、要介護認定率も上昇しており、介護を支える人材不足の中、今後このような状態を深刻化させないためにも高齢者の健康維持が喫緊の課題である。自治体等が中心となり、高齢者の健康維持増進等のための仕掛けや仕組みづくりを行っているところであるが、要介護状態の改善・予防のために行う取組の全体像やノウハウが把握されていないまま取り組んでいるなど、各地にばらつきがある。そのため、より効果的な手法や情報の提供を幅広く行うことが必要である。また、地域住民が自律的・自主的な活動に取り組める環境を整備することで更なる促進につながるものが想定される。

平成31年3月19日付けで厚生労働省老健局にて作成された「これからの地域づくり戦略」は、高齢者の健康維持増進等に寄与する具体的事例の紹介など、地域で支える基盤の充実（地域づくり）に向けた内容であり、コミュニケーションツールとしての活用が期待される。

本事業では、これらを用いて自治体等による高齢者の活動意欲の促進や効果的な取組の横展開を図ることを目的として、幅広い普及・啓発を行うため、全国でセミナーを実施した。

(事業概要)

厚生労働省老健局にて作成された「これからの地域づくり戦略」を用いてセミナーを全国で実施。

開催数：16開催

開催時期：2019年10月1日（火）～2020年2月26日（水）

開催地：全国16カ所（北海道・青森・岩手・埼玉・東京・新潟・長野・愛知・京都・大阪・兵庫・広島・香川・高知・鹿児島・奄美大島）

開催時間：2時間半（開催地により一部異なる）

登壇者：厚生労働省・「これからの地域づくり戦略」掲載自治体・

開催地の都道府県推薦自治体

なお、3月開催は新型コロナウイルス感染予防のため中止となり、登壇予定であった5自治体にはヒアリングを実施した。